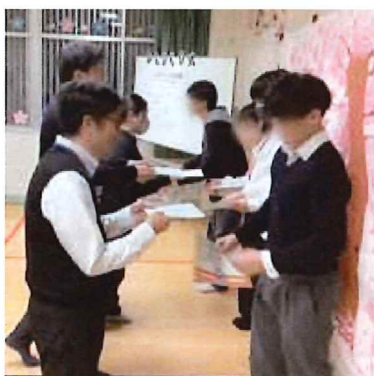


BE KOBEミライPROJECT 2025年度活動報告書



BE KOBE
≡≡≡
PROJECT
☀️😊😊

BE KOBE ≡≡≡ PROJECT とは



BE KOBEミライPROJECTは、神戸市のシビックプライド・メッセージである「BE KOBE」の実践活動として、産官学民すべてのセクターが協働して取り組む子ども支援プラットフォームです。子ども支援のための基金や、地域課題を解決するためのプロジェクトを通して社会貢献活動と恩送りの運動を循環させ、神戸の未来をより良いものにしていきます。

支えられた人は やがて 支える人になる



BE KOBEミライPROJECTメンバー

名誉プロジェクトリーダー	久元 喜造	神戸市長	プロジェクトリーダー	服部 博明	株式会社みなと銀行 特別顧問
チーフプロデューサー	山本 吉大	公益財団法人大吉財団 理事長	監 事	藤本 剛	株式会社みなと銀行 取締役兼専務執行役員

プロデューサー

有本 哲也	株式会社デジアラホールディングス 代表取締役会長	仙田 正之	株式会社アシックス 秘書部長
石川 路子	甲南大学経済学部 教授	宗宮 朋之	宗宮税理士事務所 代表税理士
泉 周作	株式会社泉平 代表取締役社長	槻橋 修	神戸大学大学院工学研究科 准教授 ／株式会社ティーハウス建築設計事務所 主宰
井筒大輔	株式会社イズスペカリー 代表取締役	中内 仁	株式会社神戸ポートピアホテル 代表取締役社長 ／一般社団法人神戸経済同友会 元副代表幹事
上野 真人	株式会社ランドメイド 代表取締役	永田 宏和	デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長 ／NPO法人プラス・アーツ 理事長
内海 芳宏	内閣府(地域創生推進事務局)地域活性化伝道師	永吉 一郎	株式会社神戸デジタル・ラボ ファウンダー ／一般社団法人神戸経済同友会 元副代表幹事
加納 郁也	兵庫県立大学経営学部 教授 兼 経営学研究科長	藤岡 健	神戸市企画調整局 局長 ／一般社団法人大都市神戸産官学プラットフォーム事務局長
上根 彩	株式会社カミネ 専務取締役	藤原 学	株式会社神戸新聞社 DX推進局長
楠山 泰司	神戸商工会議所 専務理事	松井 隆昌	一般社団法人神戸青年会議所 理事長 ／株式会社亀井堂総本店 取締役社長
佐久間 健	株式会社シンエンタープライズ 取締役 営業企画部長 ／第48代神戸市立小学校PTA連合会 会長	横山 剛	SRCグループ 会長 / Kiss FM KOBE 代表取締役社長
佐合 純	iC株式会社 代表取締役		
佐藤 一進	神戸学院大学 法学部 准教授		
鈴木 正靖	法律事務所Lux Linxs 代表		

BE KOBEミライ基金メンバー

審査委員長	山本 吉大	公益財団法人大吉財団 理事長
監 事	藤本 剛	株式会社みなと銀行 取締役兼専務執行役員
審査委員	岡田 豊基	神戸学院大学名誉教授 / 元神戸学院大学学長
	木田 聖子	株式会社チャイルドハート 代表取締役
	服部 博明	株式会社みなと銀行 特別顧問
	丸山 佳子	神戸市子ども家庭局 局長
	山阪 佳彦	株式会社マック クリエイティブディレクター / 元神戸市クリエイティブ・ディレクター

BE KOBEミライPROJECT

設立	2019年3月19日
代表	服部 博明
所在地	神戸市中央区小野浜町1-4 KIITO306

BE KOBEミライ基金

設立	2019年3月19日
代表	山本 吉大
所在地	神戸市中央区小野浜町1-4 KIITO306

プロジェクトをご支援いただいているみなさま



イオン株式会社さまより、KOBEMIRAIカードのご利用金額の一部(3,261,852円)をBE KOBEMIRAI基金にご寄付いただきました。



アサヒ飲料株式会社さまより、自動販売機の売上の一部(1,799,098円)をBE KOBEMIRAI基金にご寄付いただきました。



株式会社トーカロさまより、500,000円(うち10万円は法人アンパサダー会費として)をBE KOBEMIRAI PROJECTにご寄付いただきました。



こども本の森神戸の「BE KOBEMIRAI こどものからくり募金箱」を通じて207,168円をご寄付いただきました。

名誉アンパサダー



桂 文枝

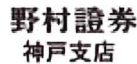
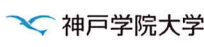
法人アンパサダー (ご協賛によるご支援)



スーパーアンパサダー



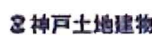
水谷 修(夜回り先生)



ROCK FIELD

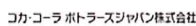


楽天ヴィッセル神戸



INAC神戸レオネッサ

グッズアンパサダー (寄付付き商品等によるご寄付)



モンズーン (兵庫住みます芸人)

物品や食品などのご提供によるご支援



はばタン



BE KOBEMIRAI PROJECT 寄付付自動販売機によるご寄付

早駒運輸株式会社/株式会社明和工務店/wingエンジニアリング(株)西日本支店/株式会社みなと銀行/NTTタウンページ株式会社/大鉄工業株式会社/神戸新交通株式会社/ミツ星ベルト株式会社/TC神鋼不動産株式会社/シンコースポーツ兵庫株式会社/セーバー技研株式会社/株式会社いきいきライフ阪急阪神/株式会社SRIビジネスアソシエイツ/森本倉庫株式会社/株式会社神戸ポートピアホテル/旭食品株式会社神戸事務所/株式会社ケイエスエス/社会福祉法人神戸市社会福祉協議会/特別養護老人ホームつくし園/株式会社神戸工業試験場/株式会社創造学園/兵庫エフエム放送株式会社/ポート産業株式会社/有限会社三協食鳥/神戸天然物化学株式会社/一般財団法人神戸住環境整備公社/一般社団法人神戸農政公社/アシックススポーツファシリティーズ株式会社/大成観光開発有限会社/株式会社クレイエンジニアリング/株式会社コスメック/川西倉庫株式会社/株式会社まんぼう/小泉製麻株式会社/株式会社神防社/株式会社ライフデザイン/株式会社トーホービジネスサービス/佐伯孝宏/千寿製薬株式会社/毘沙門山妙法寺/シスメックスビジネスサポート株式会社/三神工業株式会社/株式会社ニチジョー/菱三印刷株式会社/高取商事株式会社/秋毎株式会社/ヤマト株式会社/JCRファーマー株式会社/三井住友海上火災保険株式会社/平野エクスプレス株式会社/門正運輸倉庫株式会社/株式会社フェリシモ/日本液炭株式会社/福田たばこ店/ポートスタッフ株式会社/株式会社神戸サンソ/布施幸代/ガイドアサヒペンディング株式会社/アサヒ飲料株式会社/その他3社

NPO法人 緑/医療法人社団 実風会 新生病院/もりか運送株式会社/中村工業株式会社/株式会社F・O・インターナショナル/株式会社伸興製作所/六甲バター株式会社/株式会社神戸精養軒/原泌尿器科病院/株式会社SL Creations/日本交通株式会社/ガイドードリンコ株式会社

早駒運輸株式会社/株式会社明和工務店/サントリービバレッジソリューション株式会社

株式会社明和工務店/コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社



KOBE こども宅食 プロジェクト

こども食堂や食品配布の活動だけでは 支援できない家庭がたくさんあります

神戸こども宅食プロジェクトは、神戸市内の児童扶養手当受給世帯や、物価高騰などの影響により「生活が苦しい」「大変」と感じている子育て家庭を支援する取り組みです。企業等から未利用食品を集め、神戸の大学生が中心となって梱包作業を行い、約10kgの食品パックを年間1,250世帯にお届けしています。また、食支援とあわせて神戸市公式LINE「ここならチャット」を通じて、専属のデジタルソーシャルワーカーが家庭の困りごとを察知し、必要な支援へとつないでいます。

事業名称	神戸こども宅食プロジェクト
事業内容	支援を必要とする子育て家庭に食品や日用品が入った約10kgの食品パックを無償で配送する。
対象世帯	神戸市在住の子育て世帯（児童扶養手当受給世帯を含む）
主催	BE KOBEミライPROJECT・公益財団法人大吉財団
協力	神戸市・認定NPO法人フローレンス

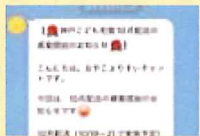
神戸こども宅食プロジェクトの事業実績

	1月便	5月便	7月便	10月便	12月便	合計
実施日	1月 18・19日	5月 25日	7月 5・6日	10月 18・19日	12月 13・14日	5回
応募世帯数	2,576 世帯	3,056 世帯	2,926 世帯	2,918 世帯	2,785 世帯	14,261 世帯
配送世帯数	250 世帯	250 世帯	250 世帯	250 世帯	250 世帯	1,250 世帯
ボランティア参加者数	26名	14名	23名	35名	46名	144名

神戸こども宅食プロジェクトの流れ



食品・寄付集め



LINEでの申込受付



ボランティア募集



仕分け・梱包



メッセージ封入



発送



食品パックの中身はこんな感じ。お米・すぐ食べられるもの・お菓子を優先して入れています。



ずらりと並ぶたくさんのダンボール箱。食品の入れ忘れがないか確認しながら作業を進めています。みなさん笑顔で作業されている姿が印象的でした。



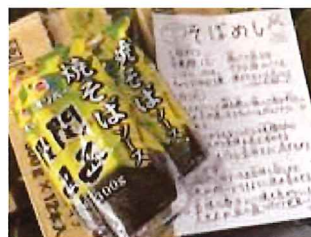
参加してくれた学生ボランティアや協力企業の社員のみなさんと記念撮影。「また参加したい!」という声がたくさん聞かれました。



受け取った人の顔を思い浮かべながら、ボランティアが一つひとつ丁寧に食材を箱へ詰めていきます。



メッセージはすべて手書き。子どもたちへの思いを込めて、一言一言丁寧に結びました。



焼きそばソースなら「そばめし」といったように、食べ方のメモと一緒にお届けします。

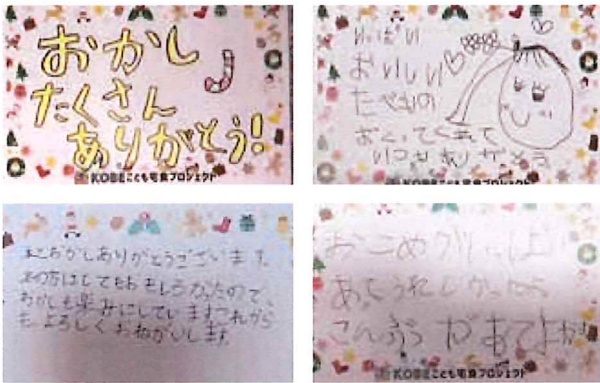


梱包作業は、大学生だけでなく、企業の社員さまにもボランティアとして参加いただいています。

神戸子ども宅食を受け取ったご家庭からの反響



お子さまからのお手紙



保護者からの感想

食材を送ってくださりありがとうございました。中学3年生の子どもがおります。受験生で塾代、春には入学準備に費用がかかるため食費を削らざるを得ない状況です。本当に感謝しております。

ダンボール箱をワクワクしながら開けている子どもの顔を見ているのが、すごく嬉しかったです。たくさんの方に支えていただいていることを心に留めて、一日一日、頑張っていこうと思います。少し元気が出ました!



満足度アンケートの結果 12月便アンケートより抜粋



食品集めにご協力いただいた企業や団体のみなさま、誠にありがとうございました!



食品寄付や廉価提供・ボランティア参加等でご協力いただいている企業さま・団体さま(順不同・敬称略)

神戸市・株式会社泉平・神戸土地建物株式会社・光洋建設株式会社・株式会社神戸製鋼所・メットライフ生命保険株式会社・一般社団法人子ども宅食応援団・株式会社エーデルワイス・株式会社神鋼環境ソリューション・能代電設工業株式会社・淡路麺業株式会社・株式会社いずよね・株式会社マルヤナギ小倉屋・オリバーソース株式会社・株式会社有馬芳香堂・松谷海苔株式会社・そのほか個人寄付

企業さまと連携してフードドライブを実施し、未利用食品を集めています。

フードドライブは家庭などで使いきれない常温の未開封食品や日用品を集め、支援を必要としている子育て世帯へ寄付する活動です。企業連携の取り組みとして、メットライフ生命さま、神戸製鋼所さま、アイベステクノさまと連携し、社内でフードドライブを実施いただきました。

フードドライブの事業実績

企業名	実施回数	集荷重量
メットライフ生命 様	4回	58.0kg
神戸土地建物 様	1回	203.0kg
神戸製鋼所 様	4回	181.6kg
アイベステクノ 様	3回	60.7kg
合計	4社	12回
		503.3kg

BE KOBE ミライセッション 2025

神戸の子ども支援活動を顕彰して、 多様なつながりを創出するコンテスト

BE KOBEミライセッションとは、神戸で活動する子ども支援団体が市民や企業に対してピッチイベント（プレゼンテーション）を行い、表彰やマッチングによって子ども支援団体の認知拡大や資金調達、事業連携をサポートする取り組みです。

子ども支援団体を資金的に支援するとともに、他団体や参加企業との交流によって子ども支援のプラットフォームを作ることが目的としています。

開催日 2025年12月6日(土)13:00~17:00

開催場所 フェリシモホール(神戸市中央区新港町7-1)&オンライン

参加者 318名(会場参加:83名/オンライン参加:235名)

主催 ・BE KOBEミライPROJECT ・BE KOBEミライ基金
・公益財団法人大吉財団

後援 ・神戸商工会議所・一般社団法人神戸経済同友会
・一般社団法人神戸青年会議所

審査期間 【エントリー】2025年7月7日(月)~2025年9月30日(火)
【一次審査】2025年10月27日(月)
【最終審査】2025年12月6日(土)

審査委員
山本 吉大(公益財団法人大吉財団理事長)
岡田 豊基(神戸学院大学名誉教授/元神戸学院大学学長)
木田 聖子(株式会社チャイルドハート代表取締役)
服部 博明(株式会社みなと銀行特別顧問)
山阪 佳彦(株式会社マック/元神戸市クリエイティブ・ディレクター)
中山 さつき(神戸市子ども家庭局長)



今年のミライセッションはフェリシモホールで開催しました。



子ども支援団体が約7分間のプレゼンテーションを行います。



今年も企業賞がずらり。食品や飲料、図書カードなど盛りだくさん!!



団体同士の交流が自然と生まれるのもミライセッションの特徴です。



表彰と企業賞によって、地域の企業と団体のつながりを作っています。



団体の発表は「こんな素敵な活動があったのか!」と毎回発見があります。



表彰式は団体同士がお互いを祝い合う温かなムードになりました。



「活動をしていてよかった」と感じてもらえるような場づくりを目指しています。



神戸の子ども支援の輪を広げよう!

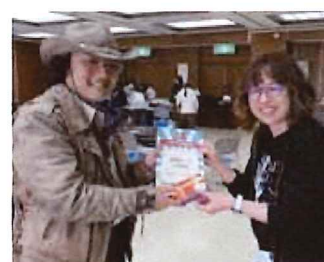


感謝賞・冠賞(18団体 合計314万円)

表彰名	団体名	活動応援金	表彰名	団体名	活動応援金
特別感謝賞	株式会社人と音色	50万円	学生部門特別賞	子ども食堂ぐるりと。	15万円
神戸市長賞	NPO法人KOBEBEジュニアハイスクールクラブ	33万円	感謝賞	一般社団法人イドミイ NPO法人サポートステーション灘・つどいの家 一般社団法人おいしい防災塾 Teenagers' Free! Theater 労働者協同組合こども編集部 神戸新生福祉会 グリーンコート新生 NPO法人神戸定住外国人支援センター NPO法人放課後学習ボランティア支援の会 一般社団法人Fir-St-Art KOBEMARINカップ	各10万円
神戸経済同友会賞	多胎児サークルたたいのわ	28万円			
神戸商工会議所賞	コトノハ	28万円			
イオングループ賞①	NPO法人阪神つばめ学習会	20万円			
イオングループ賞②	こうべ子どもにここ会	20万円			
アサヒ飲料賞	NPO法人arc sports	20万円			

企業賞(23社のべ27団体)

表彰名	内容	提供先団体	表彰名	内容	提供先団体
アサヒ飲料 賞	カルピスウォーター280ml 5ケース	多胎児サークル たたいのわ	創造学園賞	蛍光ペン4色×各30本	スネ夫先生
アシックス 賞	アシックス製品	労働者協同組合 こども編集部	ガイドードリンコ賞	ミウ レモン&オレンジ24本×3ケース	こども支援団体 など3団体
アスミビルダーズ 賞	ゼリー飲料 50個	NPO法人 arc sports	儀養蜂場賞	防災はちみつセット	多胎児サークル たたいのわ
ひっぱりだこ 賞	ひっぱりだこ(麻)×5個	ひよどり台交流プラザ	デジアラホールディングス賞	図書カード1万円分×5セット	こども支援団体 など5団体
イスズベーカーリー 賞	ラスク入りオリジナルトートバッグ	KOBEMARINカップ	ノアインドアステージ 賞	スポーツ体験会	NPO法人 arc sports
泉平 賞	プデナー兵庫ゆずゼリー 120個	子ども食堂ぐるりと。	浜田工務店賞	まごころ一杯定番おみそ汁ギフト	サポートステーション 灘・つどいの家
N-Theory 賞	お米30kg	子ども食堂ぐるりと。	Players賞	金3万円×2セット	こども支援団体 など2団体
オリバーソース 賞	たご焼きソース 12本×10ケース	こども支援団体 など10団体	松谷海苔賞	兵庫県産初摘み味付のり12個×5ケース	こども支援団体 など5団体
神戸土地建物 賞	図書カード3万円	NPO法人神戸定住 外国人支援センター	マルヤナギ小倉屋賞	蒸しサラダ豆 12袋入り×20箱	こども支援団体 など10団体
三宮一貫楼 賞	豚まん 50個	コトノハ	ロック・フィールド賞	おそうざい券 500円×50枚	株式会社人と音色
シンエンタープライズ賞	パーベキューコンロ3台	こうべ子どもにここ会	佐野プレミアム イタリアン賞	シャワーヘッド 30個	ひょうごスポーツ 応援部
すまうら水産賞	焼海苔30個・海苔佃煮20個	NPO法人KOBEBE ジュニアハイスクールクラブ			





社会にふれる もうひとつの母校 BE KOBE 大学

まちづくりは人づくり。大学生と地元企業が取り組む「BE KOBE大学」開講中!

BE KOBE 大学は、神戸の大学生が地域や企業とつながりながら学び、まちづくりや社会貢献につなげていく学生主体のコミュニティです。この取組みを通じて、学生と神戸のまちとの関わりを深め、若者がまちづくりに関わるきっかけづくりを行っています。



ワールド・ワンさま連携「ドーナツの企画開発講座」

2025 年度は、16 大学127 名の学生が参加し、ドーナツ専門店「dot donuts」を運営する株式会社ワールド・ワンの協力のもと、地域活性化につながるドーナツの企画開発講座を実施しました。11月から全4回の講座を開催し、商品開発や販売戦略を学び神戸の食材や文化などをテーマに地域を盛り上げるドーナツ企画アイデアを発表しました。



BE KOBE大学にご協力いただいた企業さまの声



株式会社ワールド・ワン 執行役員 松波 知宏さま

企業の課題解決グループワークを通じ、「社会に出た時に自身の強みを発揮するには何が必要か」「そもそも自分の強みとは何か」「それをどのように表現すればいいか」を、学生の皆さんと一緒に深く考えていきました。各チームから発表されたアウトプットはどれもユニークで驚かされましたし、それぞれのチームで自分の強みを用いてどう貢献できるかを考え抜きながら取り組んだこの経験が、皆さんが今後社会人になる上での確かな自信へと繋がってくれと嬉しいです。



淡路麺業株式会社 マーケティング本部 課長 山本 聡さま

とにかく主体的に取り組む学生の皆さんの姿が非常に印象的でした。グループワークでは、柔軟な発想やチームで議論を深めていく過程に触れ、若い世代の大きな可能性を感じました。また、交流会では限られた時間ながら多くの学生と直接対話することができ、価値観や考え方など、生の声を聞く貴重な機会となりました。「本当に美味しい生パスタ」をお届けするため、日々試行錯誤を重ねる当社にとっても、新たな発想や価値観に触れる有意義な時間となりました。

学生と企業の交流会

参加学生へのアンケートで、80.6%の学生が「地元企業と交流する機会がほしい」と回答したことを受け、学生と地元企業が直接交流できる場として企業交流会を開催しました。交流会では、企業担当者から事業内容や地域との関わり、新卒人材に求めることなどについてディスカッション形式でお話いただいた後、学生との意見交換を行いました。学生にとっては地元企業を知る貴重な機会となり、企業にとっても学生との新たなつながりづくりの場となりました。



参加企業(10社・順不同・敬称略)

アールケイプランニング株式会社・淡路麺業株式会社・株式会社OGA・株式会社合食・株式会社神防社・医療法人佳和会中山クリニック
・兵庫ダイハツ販売株式会社・株式会社プリンシプル・株式会社ブレックス・ペタビット株式会社/ペタビットマーケティング株式会社

イベント出店

市内イベント等でBE KOBEミライPROJECT企画のドリンクやパンなどの寄付つきグッズの出店販売を行い、寄付金を集めました。

イベント出店の事業実績

出店イベント名	実施日	寄付金
オープンKIITO	3月1日(土)	24,900円
ウエシガーデンパーティ	4月12日(土)	21,500円
KIITO マルシェ	5月31日(土)	35,000円
ノア名谷フェスタ	6月29日(日)	21,400円
みなとまつり	7月26日(土)・27日(日)	89,300円
サニーフェスタ	10月4日(土)	10,500円
オータムフェスティバル	10月4日(土)	21,100円
神戸文具まつり	12月3日(水)	17,400円
SDGsマルシェ	12月7日(日)	24,700円
	合計	265,800円



活動に参加したメンバーの感想をご紹介します!

神戸女子大学 心理学部 肥塚 千紗さん



私は大学一年生の授業をきっかけに、BEKOBEミライPROJECTに参加しました。活動を通して、社会貢献を身近に感じながら、普段の授業だけではできない経験をする事ができました。特に神戸こども宅食やイベントに携わる中で、自分たちの活動が実際に誰かの支えになっていると実感できたことが印象に残っています。また、BEKOBE大学では、ワールド・ワンが展開するドットドーナツとのコラボ企画で学生リーダーを務め、商品企画・開発の中心メンバーとして取り組みました。100名を超えるメンバーをまとめながら意見を出し合い、形にしていく過程は大変でしたが、その分大きなやりがいを感じました。こうした経験や出会いを大切にしながら、これからもずっと活動を続けていきたいです。

神戸電子専門学校 ゲームエンジニア学科 牧村典薫さん



皆さんは「ドーナツで神戸を盛り上げたい」と思ったことがあるでしょうか。私はミスタードーナツで半年間働き、神戸にも2年間住んでいましたが、そんなことを考えたことは一度もありませんでした。それでも気がつけば、ドーナツで神戸を盛り上げていました。これが「BE KOBE大学」との出会いです。専門学生の私にとって、大学生に囲まれるこの環境はとても刺激的で、参加するたびに初めてオーロラを見たときのような感覚になります。いろいろなことに挑戦できる最高の空間です。ぜひ一緒に楽しみましょう。

KIITOマルシェ2025よりご寄付をいただきました。

5月31日、こどもから大人まで楽しめるワークショップや飲食など多彩な出店が並ぶ「KIITOマルシェ」が6年ぶりに開催され、約1,300名が来場しました。本イベントの売上の一部は「チャイルド・ケモ・ハウス」と当団体の2団体へ寄付され、当団体は174,565円を受け取りました。みなさまからの温かいご支援に心より感謝申し上げます。



メディア掲載

●11月6日(木) サンテレビニュース 「ドーナツ開発体験を通じて社会課題に向き合う」



●12月5日(金) NHK リブラブひょうご 「取組みを伝えたい KOBE SDGsマルシェ」



2025年度会計報告

		BE KOBE ミライPROJECT	BE KOBE ミライ基金
経常収益	受取会費	① 1,605,784	0
	受取寄付金	② 1,501,561	⑤ 5,405,119
	受取助成金	③ 3,000,000	0
	雑収入	246,877	12,508
	計	6,354,222	5,417,627
経常費用	事業費	9,078,028	⑥ 3,419,378
	管理費	19,140	440
	計	9,097,168	3,419,818
	当期経常増減額	④ △2,742,946	1,997,809
	正味財産期首残高	6,102,713	8,282,782
	正味財産期末残高	5,859,767	10,280,591

①法人アンバサダー、個人アンバサダーの会費です。②グッズアンバサダーによる寄付やイベント出店での寄付です。③神戸こども宅食で申請した助成金です。④今年度は約270万円の赤字になっていますが、昨年積み立てた250万円を差し引くと、実体としては約20万円の赤字となります。⑤寄付付き自販機やKOBE WAONカード等によるミライ基金へのご寄付です。⑥BE KOBEミライセッションで子ども支援団体に贈った活動応援金等の費用です。

ご支援・ご寄付のお願い



BE KOBEミライPROJECTでは、子どもたちの未来を支えてくれる仲間を募集しています。
皆さまからお寄せいただいた寄付金、会費、食品等は、BE KOBEミライPROJECTの事業実施
及びBE KOBEミライ基金が実施する助成事業に活用させていただきます。

ご支援方法の一覧

ご支援メニュー	対象者	金額	お支払方法	特典
ご寄付	だれでもOK	金額指定なし	銀行振込・カード払い	なし
サポーター	個人のみ	無料	なし	情報のメール配信
アンバサダー		6,000円/年	銀行振込・カード払い	活動報告書の郵送
BE KOBE TEAM	大学生のみ	無料	なし	情報のLINE配信
法人アンバサダー	法人のみ	50,000円/年～	銀行振込	活動報告書の送付・ロゴ掲載
グッズアンバサダー		ご相談(売上の一部等)	銀行振込	活動報告書の郵送・ロゴ掲載

ご寄付 (どなたでも)

神戸子ども宅食プロジェクトへのご寄付



神戸子ども宅食プロジェクトで使用する食品、日用品およびそれらを購入するための寄付(お金)を募っています。受入可能品等の条件については右記コードよりウェブサイトをご覧ください。



神戸子ども宅食

BE KOBEミライPROJECTへのご寄付



楽しみながら社会貢献ができる仕組みを作り、子ども支援を通して神戸の未来を支える運動を行っています。ご寄付いただいたお金はBE KOBEミライPROJECTのすべての事業で活用させていただきます。



BEKOBEミライ

個人の方

サポーターになる

BE KOBEグッズを買ったり、ボランティアに参加するなどしてプロジェクトを応援してください。
(年会費無料)



サポーター

アンバサダーになる

会費でプロジェクトの活動を支援してください。プロジェクトのロゴを名刺等にご利用いただけます。
(年会費6,000円)



個人アンバサダー

BE KOBE TEAMに参加

同世代の仲間と一緒にボランティアに参加したり、メンバー間での交流を楽しむことができます。
(大学生限定・年会費無料)



BEKOBE TEAM

法人の方

法人アンバサダーになる

ご協賛によりプロジェクトの活動を支援してください。イベントやWEBサイト等での社名ロゴ掲出および社会貢献事業での連携などが可能です。
(年会費50,000円～)



法人アンバサダー

グッズアンバサダーになる

BE KOBEミライ PROJECTのロゴマークを付けた商品の売上げの一部が寄付金となり、商品自体に社会貢献性を持たせることができます
※商品の寄付額は協議によって決定します。



グッズアンバサダー



支えられた人は
やがて
支える人になる

BE KOBEミライPROJECT 2025年度活動報告書

〒651-0082

兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 KIITO 306
TEL:078-599-8450 FAX:078-599-8582

WEBサイト:<https://bekobemirai.jp>
E-mail:info@bekobemirai.jp

